

「アクア・ネクサスカーボン-プラットフォーム」 第12回講演会・懇談会（案）

日 時 令和5年10月06日（金） 15：00～16：55
（講演会 15：00～16：55、情報交換会 17：10～18：40）
場 所 信州大学国際科学イノベーションセンター（AICS）2階セミナースペース
オンライン（Zoom）併用 14：30より受付開始

<講演会・懇談会プログラム>

司会：藤重 雅嗣（信州大学工学部 特任教授）

15：00～15：05 開会挨拶

信州大学 副学長(拠点形成担当)／AxC-PF 会長 天野 良彦

15：05～15：50 講演1

長崎大学大学院工学研究科 水環境科学コース 教授 藤岡 貴浩 氏
「ベトナムにおける水汚染耐性のある供給システム構築」

15：50～16：35 講演2

前澤化成工業（株） 特販営業部 営業推進課 小川 雄平 氏
「災害用浄水機器のガイドライン」

16：35～16：50 近況報告

信州大学工学部 水環境・土木工学科 准教授 竹内 健司
「研究チームの開発 RO 膜の展開状況について（仮）」

16：50～16：55 閉会挨拶

(株)LIXIL Filtration R&D Department 部長／AxC-PF 委員 中島 泰仁 氏

<情報交換会>

17：10～18：40 AICS-3F コミュニケーションルーム
（会費 2000 円 ※当日受付にて申し受けます）



主催：アクア・ネクサスカーボン-プラットフォーム

<趣旨>

令和5年度は信州大学の政府支援プロジェクトが終了して、民間企業からの資金、大学本部の支援の基、研究テーマ・開発膜モジュールの実証を推進してきました。

推進してきました開発 RO 膜の POU 浄水への関連を鑑み、ベトナム社会での水事情・最新研究について、またウクライナ事情や自然災害などの浄水課題が顕在化している中、水道水が使用できない状況が発生し、非常用浄水のガイドラインについて、理解を深めるため、2名の方に講演をお願いし、本講演会を企画しました。

今回の講演会では、SATREPS (Science and Technology Research Partnership for Sustainable Development サトレプス) 令和4年度事業に採択をされた長崎大学の藤岡先生(研究代表者)から、現地事情とベトナム国内で実施している実証試験の紹介、(社)浄水器協会 災害用浄水機器委員会委員長の前澤化成工業(株)の小川様から、浄水器協会で検討を行ってきた非水道水での浄水器使用について、ご講演・話題提供いただき、開発 RO 膜の浄水応用について考える機会にさせていただければ幸いです。

また、長野市での対面開催、対面交流会を予定いたしました。